

復旧・復興対策進捗状況一覧(地方本部:上川総合振興局)

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度						H29年度						進捗状況							
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	1	2	3	
公共施設の復旧	(1) 河川氾濫や堤防決壊箇所の早期復旧																					
	① 河川、砂防施設の復旧	被災した河川の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬) ※9月から必要に応じて応急工事等を実施																	○ 災害査定を終了(全133箇所・完成3箇所) ○ 応急本工事(実施中23箇所・完成3箇所) ○ 本復旧工事(実施中5箇所)		
		被災した砂防施設の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬)																	○ 災害査定を終了(全1箇所)		
	② 河川、砂防施設の小規模な復旧や流木処理、河道掘削など機能回復に向けた維持補修を行う。	被災した河川、砂防等施設の小規模復旧等	復旧工事																	○ 河川~小規模復旧業務を実施中 ○ 砂防施設~小規模復旧業務を実施中		
	(2) 道路や鉄道などライフライン機能の早期復旧																					
	① 被災した道路、橋梁の復旧を行う。	被災した道路の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬) ※8月から必要に応じて応急工事等を実施。																	○ 災害査定を終了(全32箇所) ○ 応急工事等実施済み(24箇所・完成6箇所)		
		被災した橋梁の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月中旬~12月下旬) ※9月から必要に応じて応急工事等を実施。																	○ 災害査定を終了(全5箇所) ○ 応急工事等実施済み(2箇所)		
	② 被災した道路施設の小規模な復旧や機能回復に向けた補修等を行う	道路施設の小規模復旧	復旧工事																	○ 対象箇所 127箇所(うち応急工事等実施済み 127箇所)		
	(3) 農業用施設の復旧																					
	① 被災した農業用施設(頭首工)の復旧を行うとともに、市町村等の復旧の取組を支援する。	農業用施設の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:11月16日終了)																	○ 仮取水工事を平成29年2月に発注予定 ○ 本復旧は平成29年度冬期施工を予定		
		市町村等の復旧の支援	技術指導を実施																	○ 技術支援を継続中		
	(4) 漁港・海岸施設の復旧(該当なし)																					
	(5) 林道・治山施設等の復旧																					
	① 被災した林道施設の復旧を行う。	林道施設の復旧(林務課・国庫対象)	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:10月下旬~11月中旬)査定終了																	○ 現地調査を実施し、復旧工法等の検討・指導・設計積算等支援 ○ 災害復旧事業補助計画概要書及び査定説明書の作成 ○ 10/31上川町・当麻町 11/14南富良野町(災害査定)災害復旧事業費の決定通知(11/28・12/6) ○ 復旧事業実施計画書の提出(12/9・12/12) ○ 復旧事業施行承認申請書の提出(12/21) ○ 林道災害復旧事業施行承認(12/26)		
		林道施設の復旧(林務課・国庫対象外)	復旧に向けた予算要望、復旧工事																	○ 被災箇所の現地調査・復旧工法検討等の技術支援 ○ 復旧に伴う補助制度説明		
		林道施設の復旧(森林室)	事業決定後、復旧工事																	○ 国の災害査定は11月9日終了。事業決定待ち		
	② 被災した治山施設の復旧整備を行う。	治山施設の復旧整備(林務課)	事業決定後、応急工事 ※施設災																	○ 国の災害査定は10月20日終了。事業決定済み(復旧工事12/15入札執行済み)工事進捗率60%		
	③ 山腹崩壊など荒廃林地の復旧整備を行う。	荒廃林地(林務課)(国庫補助)	事業決定後、復旧工事 ※緊急災																	○ 国への災害事業は申請済み。国の机上査定は終了、事業決定済み(復旧工事に向けた調査測量設計終了、工事は3/22入札執行予定)		
	④ 国庫補助対象とならない荒廃林地の復旧整備を行う。	荒廃林地(林務課)(国庫補助外)	復旧工事・応急工事 ※台風災害に係る小規模治山																	○ 施設災・緊急災に係る応急工事を実施済み。また、上記国庫補助対象箇所に隣接する箇所のため、上記の事業決定後、同時に復旧工事を実施		
		荒廃林地(森林室)(国庫補助外)	復旧工事																	○ 工事発注(11/18入札)		
(6) 学校施設の修復(該当なし)																						
(7) 庁舎施設の修復(該当なし)																						
(8) 交通安全施設等の復旧(該当なし)																						
(9) 自然公園施設等の復旧																						
① 天人峡園遊歩道の復旧を行う。	天人峡遊歩道の復旧	復旧工事 ※復旧工事の発注及び完了時期は未定																	○ 復旧工事のために実施設計業務完了 ○ 復旧工事は、4月以降着手予定			

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度					H29年度					進捗状況										
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		8	9	10	11	12	1	2	3		
産業被害からの再生①	(1) 甚大な被害を受けた農地等の復旧・農業の復興支援																						
	① 被災農家に対する被害軽減を図るための技術指導等を行う。	個人施設・機械の再建・修繕	国の事業を活用しながら、再建・修繕 ※事前着工等により、国の交付決定前の復旧工事着手も可(国の交付決定は年度内の見込)																			○ 被災農業者向け経営体育成支援事業については、国費及び道独自について要望どおり配分を行い、補助金交付に向けて作業中	
		共済の早期支払い	共済金の年内支払い・仮払い ※年内支払い ~小豆、いんげん、えだまめ 年内仮払い ~馬鈴しょ、たまねぎ、てん菜、かぼちゃ、大豆等																			○ 年内の支払・仮払いに向け、農業共済組合等に対し、適切かつ迅速な損害評価等を指導	
		低利資金の円滑な融通	情報提供 ※国の金利負担軽減措置は年度内に融資される資金について適用																			○ 農林漁業セーフティネット資金等について、市町村・農協等に対し情報提供 ○ 低利資金の円滑な融通に必要な被災内容の証明について、市町村に協力を依頼	
		被災農家に対する技術的支援	技術対策資料の発信、技術支援・助言の実施																			○ (~10月)収穫方法及び収穫物の取扱に関する技術指導を実施 ○ (~10月)ほ場及び作物に係る防除技術の指導を実施 ○ (継続中)営農継続に係る技術指導を実施中	
		需要に応じた種子の確保	種子生産状況の把握 種子協議会の開催																			○ 種馬鈴しょなど、不足が予想される種子の確保に向け、団体と調整	
	② 被害を受けた共同利用施設の復旧	共同利用施設の復旧	国の事業を活用しながら、復旧工事 ※事前着工等により、国の交付決定前の復旧工事可(国の交付決定は年度内の見込)																			○ 復旧事業の活用を予定している共同利用施設13件のうち、現在、復旧完了10件、復旧中2件、29年度実施1件	
	③ 堆積土砂や流木の除去など被災農地の復旧を行うとともに、市町村等の復旧の取組を支援	農地の復旧	国の災害査定後、復旧工事(災害査定:11月16日終了) ※11月末までは査定前着工による実施地区あり																			○ 復旧工事を着手済み(着工済み 1地区)	
		市町村等の復旧取組支援	技術支援を実施																			○ 技術支援を継続中	
	(2) 水産施設の復旧(該当なし)																						
	(3) 森林の復旧																						
	① 風倒被害を受けた森林の復旧を行う。	森林の復旧(林務課)	被害森林の調査																				
			復旧事業(被害木の整理~H30) 復旧事業(跡地造林~H31)																				○ 被害木整理11月からH30年度まで。跡地造林は31年度まで実施 被災森林のうち、被害木整理15%が実施された。
		市町村等の復旧への取組支援(林務課)	技術指導・助言																			○ 被害木の整理は11月以降着手予定	
	② 施業道損壊箇所の復旧を行う。	施業道の復旧(森林室)	復旧事業																			○ 施業道被害路線のうち、25%が完了	
(4) 観光・商工事業者の早期復旧への支援																							
① 「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」を適用し、被害を受けた観光・商工事業者をはじめとする中小企業者に対し、金融機関を通じて低利融資を実施し、早期復旧と経営の安定化を支援する。	観光・商工業事業者の復旧	中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」の適用																			○ 「平成28年8月大雨被害等に伴う中小企業等経営・金融相談室」の設置:相談件数1件 ○ 中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付(災害復旧)」の適用:実績2件12百万(幹旋実績)		
		中小企業等経営・金融相談室の設置 ※相談室の開設期間は未定																				○ 「平成28年大雨等災害関連中小企業等経営・金融特別相談会(上川地区)」の開催(南富良野町で12月21日開催) ○ 被災事業者への支援施策の活用に向けた現地個別相談の実施(南富良野町で11月25、26日開催)	
	正確な観光地復旧の情報提供	観光地復旧の情報提供(ホームページ等)																				○ 上川総合振興局観光振興係「台風等大雨災害ホームページ」を開設し、観光地の復旧状況を毎日更新中(9/16~)	
② 本庁及び各振興局等に特別相談窓口を設置するほか、移動相談会を開催するなど融資制度をはじめとした様々な支援策を紹介するなど相談対応を行う。	道民による被災観光地支援	道内旅行の需要喚起への協力依頼 道民の観光需要回復に向けた取組について、管内市町村・観光協会に対し通知を発送するとともに、観楓会実施に向けた喚起用チラシを配布(10/20)																			○ 実行委員会が「旅して応援!ほっかいどう」ホームページを立ち上げ、キャンペーンを全道展開。(観光振興係ホームページ及びFacebookページ「かみかわ「食と旅」とリンク」)(11/17)		
③ 被災した観光地の回復状況などの正確な情報発信を行うとともに、観光需要の回復を図るため、プロモーション事業などを北海道観光振興機構や観光事業者などと連携して実施する。		「旅して応援!ほっかいどう」キャンペーン等の展開																				○ 「北海道観光商談会(札幌)」において、旅行会社・メディア等へ観光地の復旧状況等を情報提供するとともに、旅行商品化を促進(11/29)	

基本方針	項目及び目標	細目	H28年度						H29年度						進捗状況							
			10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9		10	11	12	1	2	3	
産業被害からの再生②		国内外への誘客活動による観光需要の喚起																			<ul style="list-style-type: none"> ○「北洋銀行インフォメーションバザール観光ビジネスマッチング」(東京)において、旅行会社・メディア等へ観光地の復旧状況等を情報提供するとともに、旅行商品化を促進(9/1~2) ○「ツーリズムEXPOジャパン2016」において、一般消費者へ観光地の復旧状況等を情報提供するとともに、観光需要の喚起を図った。(9/23~25) ○「第3回北海道ブロック記者発表会」(東京)において、旅行会社・メディア等へ観光地の復旧状況等を情報提供するとともに、旅行商品化を促進(9/26) ○「北海道観光商談会」(札幌)において、旅行会社・メディア等へ観光地の復旧状況等を情報提供するとともに、旅行商品化を促進(11/29)【再掲】 	
	(5) 流木被害への対応																				<ul style="list-style-type: none"> ○ 河川～河川流木処理を実施中 ○ 砂防等施設～砂防等施設流木処理を実施中 	
地域の再建		河川、砂防等施設の流木の処理																				
	(1) 生活の再編の支援	① 社会福祉施設などの災害復旧に係る経費を支援する。	社会福祉施設の復旧																		<ul style="list-style-type: none"> ○ 国庫協議書提出済み(8施設) ○ 国の災害査定終了(8施設) 	
				誘客促進プロモーション等の展開																		
				復旧工事						繰越含め検討中												
				国の災害査定後、復旧工事(災害査定:12~1月実施)																		